

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標 9月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

「めあて」をもって

校長 岩崎 健治

夏休みが明け、暑さ厳しい中でも子どもたちが元気に登校してきました。学校が始まり、2週間が経ちました。夏休み前のテレビ朝会で、休みの間にどんなことでもよいから何か一つでも「めあて」を持って取り組むとよいことを伝えました。「めあて」は目標と同じような意味ですが、学校における学習活動などで、その時間のねらいや自分が目指す姿として使われることが多いです。短い夏休みの中でも、一人ひとりが「めあて」をもち、生活してきたことが登校の様子や、廊下に展示してある夏休みの作品、ポスター、自由研究等から「めあて」をもって過ごした様子がうかがえます。

8月に入るとすぐに連日の猛暑酷暑となりました。35℃を超える日も多く、屋外での活動だけでなく、室内での生活にも工夫が必要でした。記録的な、危険な、と表現される暑さでした。

記録的な暑さや新型コロナウイルス感染症など今まで考えもしなかったことが現実となっている中で、心と身体の安全・安心を第一に考え、学習活動が充実したものになるように学校の教育活動の計画や実施にも配慮や変更が必要になってきています。これまでの経験や常識が通用しない時代になってきたのでしょうか。

今年度からは、新学習指導要領の実施となり、暑さや感染症対策だけではなく、大きく変化をしていく生活の中で、社会の流れや様々な状況に対応できる資質・能力の育成が、学校に求められています。子どもたちが安全で安心して学べる環境を第一に考え、一人ひとりの資質・能力を育み、日々の教育活動に「めあて」をもって取り組んでいけるよう、様々なことにチャレンジしてほしいと願っています。



そして、どんな時代でもたくましく生きていく子どもたちの成長を支えていけるように今後も努力してまいります。保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

【令和2年度の宿泊行事について】

今年度の宿泊行事につきましては、年間行事予定でお知らせいたしました通り、4年生、5年生の宿泊行事は中止といたしました。また、修学旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症の情勢をふまえ、児童の健康・安全性の確保について様々な面で検討を続けています。しかしながら、現時点では判断が極めて難しい状況にあります。場所の変更や日帰り実施等も含めて検討し、判断してまいります。